

らくだ図書館

常木らくだの小説投稿ブログ



● 常木らくだ ●

こんにちは、らくだです。

まずは月頭恒例となったパブー版の紹介を。

電子書籍でのブログ配信もおかげさまで 80 冊目を迎えました。

【らくだ図書館 (80)】

<http://p.booklog.jp/book/124856>

ところで進行中の作品ですが、あれから少しずつ書き進め、ようやく 20,000 字書けました。

これね。

掛け値なしに本当に楽しいです。

執筆の時間まとまって確保できたら「いやっふううう今から書けるぞおお！！」みたいなテンションになりますね。

書くことにこれほどの喜びを感じるのは、長いワナビ歴の中でもおそらく初めてなので、すごくいい状態じゃないかと思います。

まあ現実がサイテーだからな！

自分の思い通りになる小説の世界は楽しいよな！

(しつこく愚痴る)

それはそれとして、今更ながら創作愛を再確認している次第なので、この気持ちは今後活動を続ける上で大切にしたいと思いました。

とりあえず 10 万字目標だから残る字数は 8 万字。

この後も楽しみながら大切に書いていきたいです。

ケンタッキーでツイスター頼もうとして、うっかり「ツイッターください！」と言ってしまった、あわてん坊の常木らくだですこんにちは。

まあ普通にオーダー通ったけど、言った瞬間のしまった感は、DM的に悪くないと感じました（日記風）

それはそれとして。

今日も引き続き創作の話を。

最近 PC 前にいられる時間が少ないので、書けた部分を印刷して紙原稿で見直してるんですが、この作業がなかなか想像以上に楽しくて。

実際にやってることと言えば、余白にシーンの意図や目的を書き込んだり、台詞にマーカー引いてチェックしたり、地味な作業なんですけどね。

でもそれが本当に楽しい。

なんでこんなになって思うくらい楽しい。

近ごろ何度も繰り返し書いてるけど、やっぱり自分は根本的に執筆が好きであって、余計なプレッシャーが取り払われた現在、好きな気持ちだけが最後に残った感じです。

これもうガチ恋レベルだわ。

じゃなきゃ7年間も投稿ブログやらんしな。

あと個人的なオススメですが、紙原稿だと10分とか15分とか短い時間でも読み直しできるので、作業がはかどると思いました。

というわけで人生いろいろですが、創作さえあれば自分はこの先も平気だと思うので、これからも前を向いて頑張ります。

こんにちは、らくだです。

様々なテーマで展開されたカクヨム小説創作オンライン講座。
最終回のお題は「『Web 小説』との付き合い方」という内容です。

【『Web 小説』との付き合い方 1】

https://kakuyomu.jp/info/entry/webnovel_firststep_vol1

<作品に興味を持ってもらうために>

- ・ キャッチコピー大事
- ・ もちろんタイトルも重要
- ・ あらすじはちゃんと書こう
- ・ エピソードタイトルは毎回つけよう

<読みやすさを意識しよう>

- ・ 1 回の更新は 3,000~5,000 字程度が目安
- ・ 横書きでは適度に行間があった方が読みやすい
- ・ 一文の長さはなるべく短い方が読者は疲れない

記事の最後に注意書きがありますが、このアドバイスはあくまでウェブ小説の話なので、他媒体の小説にも当てはまるわけではありません。

たとえばコバルト短編の講評とか、毎回のように「無意味な行間あけんな」と書いてありますし、このあたりは完全に真逆ですよ。

というわけで、公募勢には関係ない項目もありますが、参考までにチェックしてみてくださいはいかがでしょうか。

以上、「『Web 小説』との付き合い方 1」の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

今回は「『Web 小説』との付き合い方 2」の紹介を。

主にファンを増やすためのノウハウで、今回も公募勢には関係ない内容ですが、参考までにリンクを貼っておきます。

【『Web 小説』との付き合い方 2】

https://kakuyomu.jp/info/entry/webnovel_firststep_vol2

<作品を見つけてもらうために>

- ・ タグ付けをしよう
- ・ 新着欄への掲載を狙おう
- ・ ランキング入りで露出アップ

<ファンを定着させるために>

- ・ 定期的に更新する
- ・ 近況ノートを活用する

< Q&A コーナー >

- ・ 一番アクセスの多い時間帯は？
- ・ 副業禁止の会社だから兼業できない
- ・ SNS のアカウントはあった方がいい？
- ・ 力試しでコンテストに参加したいんだけど
- ・ 自分の作品がどのジャンルに該当するかわからない

なおアクセスの多い時間帯は 12 時台と 22 時台だそうです。

この辺は運営でないとわからない情報なので参考になりますよね。

以上、「『Web 小説』との付き合い方 2」の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

先日ケンタッキーへ行ったら、ラブラブ高校生カップルを見かけたので、思わず心の中で呟きました。

「あんたら付き合い始めなんか？ ええなあ」
「けどな、これからケンカもぎょうさんあるで」
「だからこそ、相手を思いやる気持ちは忘れんとな」

発想が完全に大阪のおばちゃんですね。
まあ本物になると、心で思うだけじゃなく、実際に声かけますが。

さてさて。
高校生といえばカクヨム甲子園の中間発表がありました。

【ロングストーリー部門】
https://kakuyomu.jp/contests/kakuyomukoshien2018_long

【ショートストーリー部門】
https://kakuyomu.jp/contests/kakuyomukoshien2018_short

- ・ 応募総数 1,201 本
- ・ 中間通過 37 本（ロング部門 19 本、ショート部門 18 本）

自分は高校生の頃からガチオタでしたが、まさか小説を書こうなんて夢にも思わなかったもので、こうやって創作活動している高校生たちは尊敬しちゃいます。

さておき、最終発表は1月4日らしいので、結果が更新されたらまた紹介したいと思います。

こんにちは、らくだです。

いよいよ来週は人間ドックですが、予約した病院の胃カメラは鼻からだとなり、地味にショックを受けています。

マジかよ……。

その穴は未体験だよ……。

開通しちゃうの怖いんですけど……。

さてさて。

前置きとは一切関係ありませんが、サイバーセキュリティ小説コンテストの中間結果が、カクヨムブログに掲載されました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2018113001>

- ・ 応募総数 284 本
- ・ 中間通過 6 本
- ・ 通過率 約 2 %

今回はサイバーセキュリティということで、テーマが比較的難しかった影響もあるのか、他のコンテストに比べると応募数は少なめでした。

とはいえ読者としては面白そうですし、最終発表は年内らしいので、受賞作の刊行に期待したいと思います。

こんにちは、らくだです。

近ごろ寒暖差が激しいですね。

これから年末に向けて体調には気を付けたいところです。

さてさて。

第 197 回コバルト短編小説新人賞の結果発表がありました。

以下リンク。

入選された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/newface-award/no197/>

講評を読んだところ、

- ・ 過去の選評で「企みや仕掛け」を評価してきた
- ・ そのせいか最近「どんでん返し小説」の投稿が増えている
- ・ 実際は、どんでん返しがあれば高評価というわけではなく、あくまでも作中で効果的に使えているかどうか重要

ということが書かれていました。

複数の編集さんがかなり念を押して言及しています。

しかし、気持ちはわかりますよね……。

30 枚の短編では書ける内容に限られてますし、その中で作品にインパクトを与えようとする、どうしても「どんでん返し」に頼らざるを得ないというか。

まあでも上にもある通り、重要なのはどんでん返し自体ではなく、作中で有効に使えているかどうかなので、書き手として自分も気を付けたいと思いました。

こんにちは、らくだです。

12月1日に始まった第4回カクヨムコン。

それを記念して裏話ツイート企画が開催されました。

本当は受付期間中に紹介したかったのですが、すでに終了してしまったので、企画概要と発表ページを両方載せておきます。

【企画概要】

https://kakuyomu.jp/info/entry/wc4_tweet_cp2

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/info/entry/wc4_twcp2_result

- ・ 募集内容 コンテストにまつわる裏話
- ・ 受付期間 11月30日（金）～12月4日（火）
- ・ 参加資格 カクヨムコン4に参加予定の作者
- ・ 入選特典 オリジナル図書カード1,000円分（30名）

結果ページを見ていたら「新婚旅行の飛行機の中で書き上げました」というツイがあって草。

執筆してる場合じゃねえよ！

旦那（または妻）と会話しろよ！

でないと将来ワイみたいになるからな！

という魂の叫びはともかく、執筆の裏話はワナビ的にも面白いですし、この企画以外でもどんどん発信していきたいですね。

以上、カクヨムコン裏話ツイート企画の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

相変わらず胃カメラが不安ですが、体験記を読みたいという要望があったので、終わったら詳しく書こうと思います。

他にもリクエスト歓迎ですよ！

よっぽどプライベートな話じゃなきゃ答えますので！

まあ、ドM性癖はとっくにバレてるし、離婚問題についてもすでに書いてるし、これ以上プライベートなこともないですけどね（露出狂感）

さてさて。

12月1日に始まった第4回カクヨムコンですが、その名も「大賞予想コロシウム」という、読者参加型の特別企画が開催されています。

【大賞予想コロシウム】

https://kakuyomu.jp/info/entry/wc4_award_bookmaker

- ・表彰対象 受賞作品に期間中初めてレビューを投稿した人
- ・参加条件 本文付でレビューすること（★のみは対象外）
- ・開催期間 12月1日（土）～2月7日（木）

この企画で表彰されるには、将来の「受賞作品」に期間中「初めて」レビューを書く必要があり、ぶっちゃけ難易度は高いです。

ただまあ、狙ってするのは不可能だと思いますが、せっかくの大規模コンテストですし、お祭り感覚で楽しみたいところですよ。

以上、大賞予想コロシアムの紹介でした。

タイトル斬りコンテストの結果- 2018.12.10 Mon

こんにちは、らくだです。

毎年クリスマスには『ラブ・アクチュアリー』を観ていましたが今年は『キル・ビル』を観ようと思います。

ヤッチマイナァァァ！（絶叫）

さてさて。

斬るつながりで今回はこの話題を。

カクヨムで開催された「スニーカー文庫《タイトル斬り！！》コンテスト」の結果発表がありました。

以下リンク。

受賞された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/sneaker_title

- ・ 応募総数 338 本
- ・ 中間通過 19 本
- ・ 受賞作品 4 本（大賞 2 本、特別賞 2 本）

なお選評にヒット作の条件が書いてあるのですが、「期待に応える」「予想を裏切る」、この 2 点の両立が大事だという言及がありました。

この真逆は「期待はずれ」「予想がつく」作品ですね。

まるで自分の作品のようでなんだか胸が痛いです。

しかしまあ、この両立がしっかりできれば、読者の心をはっきり掴めるはずなので、実践は難しいですが試行錯誤してみたいと思います。

こんにちは、らくだです。

えんため大賞のゲーム部門「自作ゲームコンテスト 2018」の経過発表がありました。

今回は 14 本の作品が通過した模様。
通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://www.enterbrain.co.jp/entertainment/originalgame_2_entry.html

通過リストに『ソ連の野望』というゲームがあったので、気になって説明を読みに行ったら、本当にあのソ連を育成するゲームだったという衝撃案件。

フィクションって書いてあるけど色々すげえな！

そういや話それるけど、中学の社会のテストで、ソ連の正式名称「ソビエト社会主義共和国連邦」を書かせる問題が出たのを思い出しました。

そうなんだぜ……。

あの頃ソ連だったんだぜ……。

ベルリンの壁なんて物もあったんだぜ……。

ちなみにその時代は一応平成ですが、その平成も間もなく終わると思うと、なんだか感慨深いものがありますね。

というアラフォー発言はさておき、最終発表は 12 月下旬ということなので、結果が出たらまた紹介したいと思います。

以上、自作ゲームコンテスト経過発表の話題でした。

明日は人間ドックだ！
ついに鼻から胃カメラだ！

というわけで不安はありますが、面白いレポートを書けるように頑張る……じゃなくて、自分の健康のために頑張ります。

ちなみに今は12月中旬ですが、何故こんな忙しい時期に人間ドックを受けるかというと、「離婚すると加入中の健保の補助が使えなくなるから」という事務的な理由だったり。

なお肝心の離婚協議は進んでいません。
結婚も大変だったけど離婚はさらに難しいと実感中です。

でもまあ、アレですよ。

繁忙期で残業続きの仕事。
旦那に対する途方もない怒り。
自由な時間を確保できないストレス。

でもこんな機会は人生で何度もあるものじゃないし、怒りも憎しみもストレスも全部ひっくるめて、この状況を丸ごと楽しまなきゃ損だよなって思うんですよ。

これは強がりじゃなくて本当に。
自分の底力が試される局面は、大変な反面、燃える部分もありますからね。

というわけで、2018年は控えめに言って最低でしたが、新しい自分に出会えたことも事実なので、この教訓を胸に刻み付けて2019年を迎えたいところです。

以上、今回は完全にただの日記でした。

こんにちは、らくだです。

先日ここに書いた通り、人間ドックで経鼻胃カメラに挑戦したので、簡単にレポートします。

(1) まず液体の薬を飲む

これで胃を保護して画像の写りを良くするらしい
量は紙コップ小1杯程度、味は苦いがまあ許容範囲

(2) 鼻を保護するスプレー噴霧

鼻血を防ぐ効果があるとか
スプレーだから痛くはなかった

(3) ジェル状の麻酔を鼻に入れる

イスに座って上を向いた状態で挿入
しかしジェルだから鼻から垂れてくる
あと喉にも流れてきて味が最高にまずい！
喉に流れた分は飲むよう指示されたので全部飲んだ
なかなかの苦痛だったがそういうプレイだと思えば悪くない

(4) 診察台に横たわる

すぐに技師さんがやってきた
しかし経鼻カメラが想像以上に太い
いやそれどう見ても私の鼻に入らないよ？
一抹の不安がよぎったがとりあえず黙っておく

(5) 経鼻カメラ挿入

物を突っ込まれてる違和感があった
だけど麻酔が効いてるせいか予想より痛くない
インフルエンザの検査も鼻に棒ぶっ込むけどあれと似た感じ

しかしここで問題が！

鼻の穴が細すぎてカメラが通らない！

技師さん「あ～、経路1は無理ですね。経路2で試しますね～」

おい待て？

経路ってなんや？

鼻の穴って1本道じゃないのか？

なんだかよくわからないまま、カメラをぐいぐい押されたけど、結局は経路2も通らなかった。

技師さん「鼻は無理ですね～。口から行きましょう！」

いやちょっと！

それだと今の挑戦が無駄じゃないですか！

ちなみに経口の胃カメラだったら前に経験があります。

喉を通過する時が苦しいですが通った後は比較的ラクです。

反射でオエツとなりますが、胃がカラッポなので吐くことはないし、喉の気持ち悪さに耐えられるかどうかですね。

というわけで。

我が鼻の貞操は守られたし結果も異常なしでした。

なお鼻が細くて通らないケースは10人に1人程度だとか。

約10%なので電撃の1次通過率と同じくらいの割合ですね。

以上、胃カメラ挑戦レポートでした。

これから人間ドックを受ける方の参考になれば幸いです。

人間ドックの結果 - 2018.12.14 Fri

こんにちは、らくだです。

昨日のレポートが地味に好評で何よりです。
身体を張って挑戦した甲斐があるというものです。

なお七転八倒の胃カメラですが、最近は全身麻酔（意識なくなるやつ）を使ってくれる病院も多く、それだと寝ているうちに終わってしまって非常にラクだと聞きました。

自分はドMなので普通に受けましたが、吐き気に耐えるのはやはり苦痛なので、これから受ける方はそういう病院を探してみるのもいいですね。

ところで、胃カメラは異常なしだったんですが、その他複数の項目で色々と問題があり、2週間後に再検査へ行くことになりました（汗）

まあそりゃそうだよな……。
不自然なほど体重落ちたもんな……。
自覚あるから人間ドック受けたんだしな……。

というわけで、最近あまりにも不健康な生活をしてきましたが、離婚が無事に済んでしまえば懸念事項は何もないので、そうなったら実家へ帰ってしばらく療養したいと思います。

最後におまけ。
人間ドックで出た昼食。



執筆も投稿も身体が資本。
皆様も健康には十分に気を付けてください。

こんにちは、らくだです。

コバルトの連載企画「小説を書くためのプチアドバイス」が更新されました。

今回のテーマは、

「読者に作品を理解してもらうための、適切な『情報提示』とは？」

以下リンク。

皆様も是非チェックしてみてください。

【小説を書くためのプチアドバイス】

<http://cobalt.shueisha.co.jp/write/column-miura-shiwon/002755/>

内容と関係ないけど高血圧のくだり笑った。

わかるよ……。

好きなものには思わず熱くなっちゃうよね……。

それはそうとして、今回のテーマは「情報提示」ですが、それよりも「センス」の話題に共感したし納得しました。

落選すると自分のセンスのなさに失望しますが、そもそもセンスは天賦の才なんかではなく、後天的に磨けるものだと筆者は主張しています。

これは確かにそうですよね。

ファッションセンスの例が非常にわかりやすいですが。

というわけで、落ち込んでいるような暇があるなら、センス磨きに時間を使った方がいいし、その方が投稿生活もずっと楽しいと思います。

以上、小説を書くためのプチアドバイスの紹介でした。

推し作品発掘キャンペーン- 2018.12.16 Sun

こんにちは、らくだです。

もうすぐクリスマスですが当日は仕事で、翌日は離婚協議で、その翌日は人間ドックの再検査の予定です。

現実ハードすぎんよ……。

創作だけが救いですわ……。

それはそれとして。

第4回カクヨムコン「推し作品発掘キャンペーン」が現在開催中です。

今回は読者向けの企画ですが、抽選でカクヨムグッズが貰えるようなので、ご興味のある方はチェックしてみてもいかがでしょうか。

【推し作品発掘キャンペーン】

https://kakuyomu.jp/info/entry/webcon4_push_cp

- ・ 企画内容 3本以上のカクヨムコン応募作に「作品フォロー」した上で「応援コメント」を投稿する
- ・ 開催期間 2018年12月13日(木)～12月24日(月)
- ・ 結果発表 2018年12月下旬
- ・ 当選賞品 カクヨムオリジナルグッズ豪華3点セット(15名)

自分も一応カクヨムユーザーですが、星だけでなく具体的なコメントがつくと、やはり作者としては嬉しいですね。

というわけで。

今回私はコンテスト不参加ですが読者として応援したいと思います。

以上、推し作品発掘キャンペーンの紹介でした。

第1回アース・スターノベル大賞- 2018.12.17 Mon

こんにちは、らくだです。

小説家になろうで新たな賞「第1回アース・スターノベル大賞」が開催されている模様です。

【第1回アース・スターノベル大賞】

<https://www.es-novel.jp/esn-award01/>

- ・ジャンル 不問（「大人が嬉しいエンタメ小説」であること）
- ・応募方法 なろうに作品を載せ「ESN 大賞」のキーワードを設定
- ・開催期間 2018年12月12日（水）～2019年7月31日（水）
- ・規定字数 10万字以上

あと見逃せないのが、

- ・大賞作品はオーディオドラマ化
- ・キャストは著者様とご相談
- ・大賞作品中のお好みのシーンから、または著者様とご相談し、書き下ろしいただければ専用の特別なエピソードをドラマ化

ちょっと待って？

声優さん指名できるの？

しかもシーンまで著者様が選べるの？

声オタ的に天国じゃないですかあああああ！

まあ自分の趣味で色々指定しても、全部その通りにはならないでしょうが、夢が広がる企画であることは間違いありませんね（真顔）

以上、「第1回アース・スターノベル大賞」の紹介でした。

第1回ファミ通文庫大賞 - 2018.12.18 Tue

こんにちは、らくだです。

ファミ通がカクヨムで「第1回ファミ通文庫大賞」を開催するそうです。

以下リンク。

実質的にえんため大賞からのリニューアルですね。

【第1回ファミ通文庫大賞】

<https://kakuyomu.jp/contests/famitsu.2019/detail>

- ・ 募集内容 あらゆるメディアミックスへの可能性を秘めたエンタメ小説
- ・ 受付期間 2019年2月1日(金)～5月10日(金)
- ・ 規定字数 10万字～16万字(未完でも可)
- ・ 受賞賞金 大賞200万円&書籍化
- ・ 選考方法 編集部による選考
- ・ 発表時期 2019年9月頃

<えんため大賞から変わった点>

- ・ 字数の上限が大幅にアップ
- ・ 完結している必要はない
- ・ 評価シートはナシ
- ・ 紙応募は不可

特に目立つのはこの4点です。

もう完全にネット小説の賞へ移行した感じでしょうか。

なお掲載済みの既存作品でも参加できるので、受付が始まったら、自分もこっそり応募してみようかと思っています。

以上、第1回ファミ通文庫大賞の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

カクヨムで開催された「サイバーセキュリティ小説コンテスト」の最終発表がありました。

以下リンク。

受賞された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://kakuyomu.jp/contests/cyber_security

- ・ 応募総数 284 本
- ・ 中間通過 27 本（約 10 %）
- ・ 最終候補 6 本（約 2 %）
- ・ 受賞作品 4 本（約 1.4 %）

なお本コンテストの報告会が開催されるとか。

参加は無料ですが事前登録が必要で先着順ということです。

【サイバーセキュリティ小説コンテスト報告会】

https://kakuyomu.jp/info/entry/cyber_security_20181220

- ・ 日時 2018 年 12 月 23 日（日）13:00～15:00
- ・ 会場 秋葉原コンベンションホール
（「SECCON 2018」カンファレンスの中で開催）

ジャンル不問のコンテストもいいですが、こういうテーマを絞った賞も面白いですし、今後も色々な企画が開催されて欲しいですね。

以上、サイバーセキュリティ小説コンテスト最終発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

第 15 回 MF 文庫 J 新人賞（第 2 ターン）の 1 次発表がありました。

以下リンク。

通過された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://mfbunkoj.jp/rookie/award/result/#second>

- ・ 応募総数 472 本
- ・ 1 次通過 149 本
- ・ 通過率 約 32 %

通過リストを見たところ、今回の最少年齢は 13 歳で、最高年齢は 51 歳でした。

13 歳ってすげえな……。

リアル中 2 ってことだもんな……。

逆に 51 歳というのも凄いですし、頑張って活動している人がいると思うと、同じ投稿者としてこちらまで励まされる気分です。

一番多い層はやはり 20 代ですが、小説を書くこと自体は、長く続けられる趣味ですからね。

もちろん目標は受賞ではありますが、結果的にデビューできる・できないは別として、自分もライフワークとして創作に取り組んでいければなと思いました。

なお 2 次発表は年明けになると思いますが、結果が更新されたらまた紹介したいです。

ガガガ 1 次発表 - 2018.12.21 Fri

こんにちは、らくだです。

12 月もいよいよ下旬になりました。

大掃除や年賀状準備などで皆様忙しい頃合いでしょうか。

さてさて。

今さらすぎる話題で恐縮ですが、12 月 1 日に、ガガガの 1 次発表がありました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

https://gagagabunko.jp/grandprix/entry13_1stResult.html

- ・ 応募総数 1,082 本
- ・ 1 次通過 110 本
- ・ 通過率 約 10 %

今回の通過率は約 10 %でした。

経鼻胃カメラが通らない割合と一緒にですね。

なお例の胃カメラを受けた時、技師さんに「今後は鼻を選択しない方がいいですよ」と言われたんですが、そりゃもちろんそうします。

何度も挑戦するわけねえだろ……。

そこまで高度なド M じゃねえよ……。

それはまあそれとして、今回も知っている通過者さんがいますし、2 次結果の発表を楽しみに待ちたいと思います。

こんにちは、らくだです。

昨日から平成最後の全日本フィギュアが始まりました。

結局どの日もチケットが買えず、大阪開催なのに現地観戦できないのは残念ですが、テレビで応援したいと思います。

さてさて。

第32回前期ファンタジア大賞の3次発表がありました。

以下リンク。

通過者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://www.fantasiataisho.com/contest/fantasia32th.php>

- ・ 応募総数 690本
- ・ 1次通過 154本 (約22%)
- ・ 2次通過 40本 (約6%)
- ・ 3次通過 12本 (約2%)

個人的な感想ですが、2次通過していた「余命一年」さんが、3次通過リストにはいらっしゃらないようで心配です。

ネタでつけた名前なら問題ですが、本当だったらもっと問題ですし、3次で落選しても強く生き抜いて欲しいですね。

なお入選作の発表は1月19日ということなので、結果が更新されたらまた紹介したいと思います。

以上、ファンタジア3次発表の話題でした。

こんにちは、らくだです。

突然ですが皆様は「離婚届不受理申出」をご存知でしょうか。

離婚するには離婚届が必要ですが、事が事だけに揉めるのが普通なので、本人が知らないうちに勝手に提出されてしまうというケースがあります。

それを防ぐのが不受理申出。

申請しておけば本人が撤回しない限り離婚届が受理されません。

それであ、以前書いた通り私も離婚協議中なので、その申請をするために区役所へ行ったんですよ。

そしたらピラを渡されました。

チラッと読んだらこんな内容。

「〇〇区オリジナル婚姻届 投票受付中！」

知らんがな……。

ワイこれから離婚するところやで……。

あと厄介なのが、婚姻中の厚生年金の分割に関する手続で、こちらは必要な書類が揃ったら年金事務所へ行く予定です。

という感じで色々面倒ではありますが、人生初の経験をある意味(?)楽しんでいるので、皆様どうぞご心配なく……と報告するための記事でした。

落ち着いたら一人一人にお礼を伝えたいんですけどね。

少なくとも今はまだ渦中なのでそれは来年になりそうです。

以上、近況報告と離婚に関する豆知識でした。

クリスマスイブ - 2018.12.24 Mon

皆様こんにちは。

今夜はクリスマスイブですね。

自分は安定のぼっちですが、恋人やカップルで過ごす方々は、大切な人が隣りにいる喜びを噛みしめれば良いと思います。

さてさて。

今回は近況報告を。

現在離婚協議を進めているのですが、年明け早々に今いるマンションを追い出されるので、実家へ帰る為の荷造りを始めました。

一人で大変だなあ……。

一週間で出来るかなあ……。

なんて思っていたのですが、いざ作業を始めてみたところ、今日だけでほとんど終わってしまったという。

実はわたし掃除も整理整頓も大好きなんですよ。

だから基本的に家の中めっちゃ片付いてるんですよ。

そのおかげで荷造りが楽勝だったので、あんまり自画自賛するのもアレですが、今ばかりは自分を褒めたい気分になりました。

というわけで誰か再婚しませんか！

料理は苦手ですがそれ以外の家事は割と得意です！

などという冗談はさておき、細かい作業はまだ残っているので、これから年末にかけて頑張ろうと思います。

皆様こんにちは。

今日はクリスマス当日ですね。

自分は本日もぼっちです。

再婚相手募集中なので誰かいれば連絡ください。

さてさて。

以前カクヨムで開催された「“最後の 5 分間” 小説×朗読コラボレーション・コンテスト」の冊子が完成したようです。

詳細は以下。

実物の写真がいい感じ。

【最後の 5 分間コンテスト冊子完成】

https://kakuyomu.jp/info/entry/lispon_contest_prise

古風な和綴り製本と斬新な表紙デザイン。

ある意味ミスマッチなんですけどそこが逆にオシャレです。

ところで製本といえば、このブログ「らくだ図書館」も、途中までは趣味で製本してたんですよ。

ブログの中断で途絶えてしまいましたが、これからはたぶん末永く続けていけるだろうし、また区切りのいいところで製本を再開してもいいかなと思いました。

まあ一番の目標は受賞してワナビブログを卒業することですけどね！（スーパーフラグ発言）

以上、最後の 5 分間コンテスト冊子完成記事の紹介でした。

こんにちは、らくだです。

健康診断の再検査へ行ったところ、結果があまり思わしくなく、1か月後に再々検査になりました。

まあ自業自得なんだけどね……。

昔は落選する度にヤケ酒してたからね……。

というわけで、そんな人はいないと思いますが、一晩でウォッカ1本あけるとか絶対にやめましょう。

さてさて。

今年の9月頃に開催された「カクヨムプライベートコンテスト Vol.02」の結果発表がありました。

以下リンク。

受賞者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://kakuyomu.jp/info/entry/2018/12/25/193316>

- ・ 応募総数 122 本
- ・ 大賞受賞 1 本
- ・ 気になったで賞 6 本

なおこちらのコンテスト、第1回のテーマは「もふもふ」「民俗学」で、第2回のテーマは「ブロマンス」という変化球でした。

記事の最後に第3回の予告もあるので、次はどんなテーマなのか、ひそかに期待して待ちたいと思います。

こんにちは、らくだです。

先日「掃除大好き」と書いたところ、ウェブコメントで褒められましたが、その代わり料理はガチで出来ないのであまり褒めない方が良いと思います。

さてさて。

現在開催中の第4回カクヨムコンですが、受付期間が折り返しに入ったのを記念して、年末年始エントリーキャンペーンの開催が決定しました。

詳細は公式ブログをご参照ください。

【年末年始エントリーキャンペーン】

https://kakuyomu.jp/info/entry/wc4_entry_cp

- ・対象者 キャンペーン期間中にカクヨムコンへ新しく応募したユーザー
- ・期間 2018年12月29日(土)～2019年1月6日(日)
- ・賞品 カクヨムオリジナルノート(抽選30名)

特別なアクションは必要なく、期間中に作品を応募するだけで対象になるので、参加を迷っていた方はこの機会にエントリーするのもいいですね。

なおカクヨムコンの応募総数ですが、なんと現段階で3,000本を突破していて、短編も含めると5,000本以上になっているとか。

これでも期間的には折り返しなので、最終的にはもっと増えるでしょうし、前回を超える盛り上がりを期待したいです。

以上、カクヨムコン年末年始エントリーキャンペーンの紹介でした。

第6回オーバーラップ結果発表- 2018.12.28 Fri

こんにちは、らくだです。

今日大阪駅の前を通ったら大変な混雑でした。
おそらく仕事納めして帰省する人たちでしょうか。

自分は幸い実家が近いので、いわゆる帰省ラッシュとは無縁ですが、寒波も来ていることですし遠出される方はお気をつけください。

さてさて。

第6回オーバーラップ大賞（第1ターン）の結果発表がありました。

よりによってクリスマス発表というのは、粋なのか野暮なのかわかりませんが、入選者の皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<https://over-lap.co.jp/bunko/award/2018/announcement.aspx#turn1>

- ・応募総数 304本
- ・1次通過 38本（約12.5%）
- ・2次通過 8本（約3%）
- ・佳作受賞 3本（約1%）

『トラック受け止め〜』の作品、1次発表の時からすげえ勢いだなと思ってましたが、佳作を受賞してて嬉しいです。

内容も気になるし何より目立ちますからね。

刊行されても「ッ」と「！」はこのままであって欲しいです。

以上、第6回オーバーラップ結果発表の話題でした。

離婚しました - 2018.12.29 Sat

こんにちは、らくだです。

急な報告ですが、いや何度も言ってるので急でもないですが、離婚しました。

年内に提出できてホッとしたよ！

中途半端な状態で年越ししたくないからね！

というわけで、無事バツイチになったので、ワナビとオタク活動に理解があって一緒に火鍋食べてくれる男性がいたら連絡ください。

そしてそして。

これも個人的な報告ですが新しい仕事が決まりました。

今度はフルタイム労働だぜ！

課金資金がつつり稼いじゃうぞ！

そんなわけで離婚が完了して、年明けからの仕事も決まって、今とても晴れやかな気分です。

離婚したらもっとショックだと思ってたんですけどね。

実際にしてみると意外と平気なもんですわ。

いや強がりじゃなくて本当に。

もちろんこの19年間は否定しません。

結果は失敗だったかもしれませんがそれも自分で選んだ大切な人生です。

そこに後悔の感情はありませんし、この経験を教訓として受け止めた上で、これから先も前を向いて歩いていきたい所存です。

以上、小説投稿と関係ありませんが、プライベートな近況報告でした。

こんにちは、らくだです。

今年も残すところ 2 日となりました。
皆さま新年を迎える準備は万全でしょうか。

さてさて。

第 8 回講談社ラノベチャレンジカップの 1 次発表がありました。

以下リンク。

通過された皆様はおめでとうございます。

【発表ページ】

<http://lanove.kodansha.co.jp/award/challengecup/>

- ・ 応募総数 510 本
- ・ 1 次通過 89 本
- ・ 通過率 約 17 %

前にも紹介した通り、ラノチャレは今回で終了となり、今後は講談社ラノベ文庫新人賞に統合されます。

最後の開催というのは寂しいですが、パワーアップしてリニューアルされるようなので、新しい応募要項に期待したいですね。

以上、ラノチャレ 1 次発表の話題でした。

なお年末年始は出版社のサイト更新が止まって新しい情報がないと思いますが、その期間はひとりごとをお届けしますので、引き続き当ブログをよろしく願います。

皆様こんばんは。

大晦日の夜いかがお過ごしでしょうか。

2018 年もあと 1 時間で終わりです。

色々あったけど思えばあっという間でした。

実は今年のお正月、息子と旦那と 3 人で初詣へ行って「この小さな幸せが末永く続きますように」と願ったんですよ。

結果から言うと叶いませんでしたけどね。

何しろその直後に息子を失いましたからね。

そんでもって夫とも先週離婚しましたからね。

っていうか、私の願い完全にフラグだった……？（汗）

まあ真面目な話、色々なものを失った 1 年でしたが、はかりしれない反省と教訓が得られたし、この経験は自分の人生において有意義だったと思います。

逆に得たものも色々あります。

ゲームとか趣味は充実した 1 年でした。

今は少し中断してますが創作も再開できました。

なのでこれからも、そんな自分の姿を背伸びせず発信していきたいですし、この投稿ブログが読んでくださった方々の力になれば幸いです。

今年もありがとうございました。

皆様どうぞ良いお年をお迎えください。

2018 年 12 月 31 日 常木らくだ